



やる気、思いやり、根気・元気

学校教育目標：「人と人とのつながりの中で、自ら学び続ける、心豊かでたくましい子どもの育成」

～校長の独り言～

子どもたちの学びに、もっと地域の力を!!

新年度がスタートして2週間がたちました。1年生も大きなランドセルを背負って、がんばって登校しています。少しずつ学校の新しいリズムに慣れているところです。学習活動も本格的に始まりました。だれもが自らの成長を感じられる学びとなるよう、精一杯取り組んでいきたいと考えます。

昨年度から、子どもたちの学びの場に「希望っ子サポーター」として、地域の方や地域外からも講師を招いて、たくさんの学習活動を展開してまいりました。5、6年生家庭科実習（ミシン）の支援、2、3年生地域探検の安全の確保、クラブ活動への参加や指導、自治会の方々による1年生昔遊び名人など、多くの場面で、ご協力いただきました。昨年末までに本校のカリキュラムの中に位置づけ、継続した支援のある学びとなるようしていきたいと考えています。

また、新たな学習への支援の輪を広げていきたいと考えています。

現在、全国各地でコミュニティスクール（略称、CS）を立ち上げる学校が増えています。市内においても今年4月1日までに11校がすでに立ち上げ、CSに移行しています。希望ヶ丘小学校もCSへの移行を見据え、取り組みを進

めていかなければなりません。「希望っ子サポーター」のように学校の中に地域の力を取り入れていくのと同時に、地域の取り組みに子どもたちが積極的に関わり参画していくための土台作りをしていく必要があります。そのためには、学校が育てたい子どもたちの姿と地域が育てたい子どもたちの姿を共有しあい、すり合わせをしていくことが重要です。また、地域と学校がいつ、どの場面で、どのように子どもたちが関わり参画していくのか具体的に話し合っていく必要があります。今後、令和6年度（2024年度）の希望ヶ丘小学校創立40周年において、CS移行を目指し、各関係団体と話し合いを進めて参ります。



お力をお貸しください

先日、4月19日付で依頼させていただきました。学校の環境整備作業のボランティア募集。早速、多くの方に登録いただき、ありがとうございます。

年間3回（5、9、2月）、それぞれ異なった内容ではありますが、子どもたちが学ぶ学校の環境を少しでも整美するために依頼させていただきました。また、保護者同士のつながる場となることも願っています。当日の飛び入り参加も可能ですので、ぜひ多くの方にご参加いただきますよう重ねてお願いいたします。

ライラックの花が咲きました！

職員室のグラウンド側窓の近くに、ライラックの花が満開となっています。これは今年3月に卒業生が記念として植樹したものです。薄いピンクの小さな花がまとまって咲いています。



植樹したての幼木ですが、元気に育っています。卒業生もこのライラックのように大きく成長してくれることを願っています。